

れんごう鳥取



2024年2月1日
No.2



QRコードで
HPへGo!!

発行:日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人:山口一樹 編集人:谷本寛
住所:〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL(0857)26-6605 FAX(0857)26-6615
E-mail:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ:https://jtuc-tottori.jp

2024年 上をめざして 龍のように 昇っていこう!

2024 新春のつどい開催



連合鳥取 2024 新春のつどい
鏡開き よいしょ!!



乾杯!



左から/田中穂中国労働金庫副理事長、平川雅浩鳥取労働局長、本川博孝鳥取県労働者福祉協議会理事長、湯原俊二衆議院議員、山口一樹会長、平井伸治鳥取県知事、仲田敏幸中国労働金庫北部エリア営業本部長、松崎浩哉こくみん共済coop鳥取推進本部長、山崎睦副会長 北畑仁史副会長 細砂直副会長

写真上段左から/山口会長、平井鳥取県知事、平川鳥取労働局長 湯原衆議院議員

【鏡開き&乾杯など】
来賓と連合会長、副会長による「鏡開き」を行いました。鳥取県労働者福祉協議会の本川博孝理事長発声による「乾杯」を行い、2024年の門出を祝いました。

【来賓祝辞】
来賓を代表して、鳥取県の平井伸治知事、鳥取労働局長の平川雅浩局長、湯原俊二衆議院議員からご祝辞をいただきました。

【会長あいさつ(抜粋)】
山口一樹会長
国会が「政治とカネ」の問題で揺れている。我々の声を届けてくれる人を応援し、労働者、生活者の立場に立った政治の実現をめざしていく。前段に開催した「第2回(拡大)執行委員会」において『連合鳥取2024春季生活闘争方針(3ページ参照)』を決定した。経済の発展のために昨年以上の賃上げが求められる。労務費を含めた適切な価格転嫁と中小企業の賃上げとともに頑張ろう。

【オープニング】
「因幡麒麟獅子舞の会」のみなさんに麒麟獅子舞をご披露いただきました。獅子舞に頭を噛まれると厄払いになり「無病消息で過ごせよう」といわれており、狸々(しろうじょう)と麒麟獅子が会場内を練り歩き、参加者は頭を差し出していました。

1月19日(金)、白兔会館(鳥取市)に鳥取県の平井伸治知事をはじめとする来賓のみなさんと構成組織役員、組合員105人(うち女性25人・参画率23.8%)が集い、「2024新春のつどい」を盛大に開催しました。2020年以降、コロナ禍の影響により中止もしくは規模を縮小しての開催としておりましたが、昨今の状況を鑑み、感染対策に十分に配慮しつつ、コロナ禍以前の形で執り行いました。



左から/司会進行:河村正之事務局長
閉会あいさつ:山崎睦副会長



麒麟獅子に噛んでもらう山口会長



迫力ある麒麟獅子の舞

□能登半島地震救援カンパありがとうございました!-



参加者全員で黙祷

式典の冒頭、1月1日に発生した能登半島地震により被災されたみなさまに対し黙祷を捧げるとともに、「能登半島地震緊急カンパ」を行い、参加者の方々から38,729円の浄財をカンパいただきました。

連合全国 労働相談ホットライン
一斉集中
2024年 2月6日(火)~7日(水) 10時00分~19時00分

あなたのまわりで悩んでいる人にご紹介ください
フリーダイヤル 0120-154-052
いこうよ れんごうに
相談無料 秘密厳守 携帯・スマホOK

東・中・西部地協も「2024新春のつどい」を開催

各地域協議会の「新春のつどい」は、2020年以降、コロナ禍の影響により中止もしくは規模を縮小しての開催となっていたが、今年はコロナ禍以前の形で盛大に開催しました。

また、全会場で、元日に発生した能登半島地震と2日の羽田空港衝突事故で亡くなられた方々に追悼の意を表すため、参加者全員で黙祷を奉げるとともに、能登半島地震救済カンパ活動を行いました。

東部地協

1月17日(水)／白兔会館(鳥取市):72人・新春福引大会／丸由労組&白バラ商事労組の素敵な商品を準備



歓談の様子



1等賞大当たり!!
賞品を手渡す土師佑太議長(右)



締め「団結がんばろう」

中部地協

1月12日(金)／湊泉閣:59人・お楽しみ抽選会／仲間の賞品をいろいろ準備・フードドライブ



写真上／佐山和明議長



元気よくかんぱーい!!



※お楽しみ抽選会のついで
仲間の賞品をいろいろと用意
誰に当たるかな〜♪



たくさんのご提供
ありがとうございました!

西部地協



・1月24日(水)開催で準備していましたが、大雪予報により1月31日(水)に延期しました。
ANAクラウンプラザホテル米子:約100人予定

連合鳥取2024春季生活闘争方針を決定

〈全文はHPに〉

連合鳥取は「第2回(拡大)執行委員会(2024.1.19開催)」において、「連合鳥取2024春季生活闘争方針」を決定しました。

- ◆20年以上にわたる「デフレマインド」が変化しつつある今、物価上昇分を上回る賃金水準引き上げを実現し、GDP・賃金・物価が安定的に上昇する経済へとステージを転換させる。
- ◆あらゆる格差是正を強力に進めるとともに、付加価値の適正分配や適正な価格転嫁を強力に進め、分配構造の転換をめざす。
- ◆地域社会への波及効果をめざし、県内の地域春闘をけん引する。

取り組みの具体化

- I. 事前労使協議の徹底
- II. 雇用の安定確保
- III. 連合鳥取「重点取り組み課題」

※全構成組織が必ず要求書を提出し地域春闘を展開する

「2024春季生活闘争」	設定の考え方
i. 有期・短時間・契約等で働く労働者を含めたすべての労働者の処遇改善	連合の重要課題であり引き続き取り組む
ii. 企業内最低賃金の協定化(水準引き上げ)	未協定組合は必須
iii. 総実労働時間の短縮と時間外割増率の引き上げ	「働き方改革関連法」の趣旨と意義を踏まえ、職場の基盤づくりに引き続き取り組む
iv. 希望者全員の65歳までの雇用確保	雇用と年金の接続を確実にするためのチェック機能を果たす

IV. 取り組みの環境づくり

賃上げ要求

1. 月例賃金引き上げ

- ①定期昇給相当(賃金カーブ維持相当)分の確保を大前提とした上で、物価上昇分の確保にとどまらず、継続的な「人への投資」と「デフレマインド」の払拭に寄与し得る賃金引き上げをめざす。
- ②具体的な要求設定額は、連合方針(5%程度)を踏まえ、水準改善(ベア分3%以上)と定期昇給相当(賃金カーブ維持相当分2%)を基本とし、加えて地域間格差是正を要求する。
- ③企業内最低賃金の協定化に取り組む。

2. 中小組合の取り組み(規模間格差是正)

連合鳥取として地域間格差・中小・地場組合に対する参考数値を以下の通り提示する。

連合鳥取個別賃金実態調査(2023年10月結果) ()は、2022年10月結果

全産業・男女計人数	4,738人(4,540人)
平均年齢	40.9歳(40.7歳)
平均勤続	15.7年(15.8年)
平均賃金	236,055円(227,985円)
1次回帰式(20~40歳)1年・1歳間差	3,965円(3,832円)

＜賃金引上げ要求目安＞

- ①産業全体の「底上げ」「底支え」として賃上げ(ベア3%以上)を要求する
=236,055円×3%以上=7,100円以上

- ②賃金カーブの維持相当分(2%)として4,800円を要求する。
=236,055円×2%=4,800円

- ③地域の賃金相場を「底上げ」し、地域間の「格差是正」を進める。

=236,055円×1%=2,400円

具体的には、

①7,100円以上+②4,800円+③2,400円=14,300円以上

- ④連合鳥取として時間額引き上げ要求目安を、90円/h以上とする。

(賃金引き上げ要求目安14,300円を月所定労働165時間で除した時間給=86.6円から設定)

＜賃金水準改善のための水準値および「地域ミニマム賃金」の目標設定＞

年齢ポイント	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳
到達すべき水準値	169,500円	187,700円	206,100円	224,100円	246,900円
地域ミニマム賃金	164,400円	171,200円	184,400円	199,600円	212,800円

*到達すべき水準値=個別賃金データ各年齢ポイント平均値をベースに連合鳥取独自設定

*地域ミニマム賃金=全産業・男女計、第1四分位の3次回帰を基本に設定*41歳以上については、年齢別賃金特性値参照(地域ミニマム賃金チェック指標)

3. 男女間賃金格差および生活関連手当支給基準の是正の取り組み

4. 18歳高卒初任給の参考目標値…… 167,200円

5. 生活防衛の観点からの一時金水準の確保・向上

6. 生活・職務関連手当等の引上げ

7. 企業内最低賃金の取り組みの強化

■「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し

1. 長時間労働の是正

2. すべての労働者の雇用安定に向けた取り組み

3. 職場における均等待遇実現に向けた取り組み

4. 人材育成と教育訓練の充実

5. 60歳以降の高齢期における雇用と処遇に関する取り組み

6. テレワーク導入にあたっての労働組合の取り組み

7. 障がい者雇用に関する取り組み

8. 中小企業、有期・短時間・派遣等で働く労働者の退職給付制度の整備

9. 短時間労働者に対する社会保険の適用拡大に関する取り組み

10. 治療と仕事の両立の推進に関する取り組み

「誰もが安心してらせる社会の実現」に向けた緊急要請を実施

賃上げの流れが社会全体に十分に広がっているとはいえない中、生活必需品の価格上昇が私たちの生活を圧迫し続けています。また、高騰が続くガソリン価格は、政府の補助金の増額により値下がりし始めたもののいまだ高止まりし、特に地方のくらしと中小企業の経営に大きな打撃を与えています。加えて、価格高騰の要因である国際情勢と為替の動向は先行きが不透明であり、価格安定化に向けた見通しが立ちづらい状況にあることから、連合は、政府に対して国民のくらしを守る責任、「公平・連帯・納得」の税制改革の観点で、誰もが安心してらせる社会を実現するために恒久的で実効性ある対策として「税制改正に取り組む」ことを求めています。


そこで、連合鳥取と各地域協議会は推薦議員とともに、県と推薦議員のいる各市町に対して「連合の考えに賛同し、国に対して連合が求める税制改正の実現を求める発信を行う」よう要請行動を展開しています。

- 要請事項**
- 低所得者の負担軽減と就労支援に向けて「給付付き税額控除」の仕組みを構築し、基礎的消費にかかる消費税負担分を給付する「消費税還付制度」や社会保険料・雇用保険料(労働者負担分)の半額相当分を所得税から控除する「就労支援給付制度」を導入する。
 - 燃料価格の高騰対策として、揮発油税などに上乗せされているいわゆる「当分の間税率」を廃止する。その際、税制全体の見直しによって地方財政に影響を及ぼさないための措置を講じる。

■鳥取市 1月29日(月)
 要請者: 東部地協

左から/
 足立考史 鳥取市議会議員
 勝田鮮二 鳥取市議会議員
 長坂則翁 鳥取市議会議員
 深澤義彦 鳥取市長
 土師佑太 東部地協議長
 山下浩二 東部地協事務局長
 秋山智博 鳥取市議会議員
 坂根政代 鳥取市議会議員


深澤義彦市長に手交



■倉吉市 1月10日(水)
 要請者: 中部地協

左から/
 福井康夫 倉吉市議会議員
 広田一恭 倉吉市長
 佐山和明 中部地協議長
 (写真撮影) 寺田真里事務局長


広田一恭市長に手交



■北栄町 1月15日(月)
 要請者: 中部地協

左から/
 手嶋俊樹 北栄町長
 佐山和明 中部地協議長
 前田尚希 中部地協副議長
 津川俊仁 北栄町議会議員
 袁原美百合 北栄町議会議員
 (写真撮影) 寺田真里事務局長


手嶋俊樹町長に手交



■琴浦町 1月19日(金)
 要請者: 中部地協

左から/
 福本まり子 琴浦町長
 佐山和明 中部地協議長
 澤田豊秋 琴浦町議会議員
 (写真撮影) 寺田真里事務局長

福本まり子町長に手交



- 鳥取県** / 2月6日(火) 要請者: 連合鳥取
- 米子市** / 2月予定 **■伯耆町** / 2月予定
- 境港市** / 2月2日(金) **■南部町** / 2月19日(月) 要請者: 西部地協

掲載)

～みんなで賃上げ。ステージを変えよう!～

- ジェンダー平等・多様性の推進**
- 改正女性活躍推進法および男女雇用機会均等法の周知徹底と点検活動
 - あらゆるハラスメント対策と差別禁止の取り組み
 - 育児や介護と仕事の両立に向けた環境整備
 - 次世代育成支援対策推進法にもとづく取り組みの推進
- 「ビジネスと人権」の取り組み**
- 実情に応じた取り組み方針の策定
 - 教育・研修の実施
 - 労使協議の機会確保
 - 企業に人権尊重方針の策定を求める
 - 企業に人権尊重の実効ある取り組みを求める
 - 苦情処理メカニズムの構築を働きかける
 - 企業に人権尊重の取り組みの検証と情報公開を求める
- 運動の両輪としての「政策・制度実現の取り組み」**
- 2024年度予算編成と2024年度税制改正実現の取り組み
 - 価格転嫁や取引適正化に繋がる諸施策の実効性を高める取り組み
 - 安心して働き暮らせる社会保障制度の充実・確保に向けた取り組み
 - すべての労働者の雇用安定・人への投資拡充に向けた取り組み
 - あらゆるハラスメント対策と差別禁止の取り組み
 - 学校職場における長時間労働是正と教職員の負担軽減の取り組み

- 闘いの展開**
- 春季生活闘争体制の立ち上げ
 - 「第2回(拡大)執行委員会(2024.1.19)」での闘争方針決定をもって「闘争委員会」を設置
 - 構成: 執行委員会メンバー ②役割: 闘争方針に基づき企画・運営を行う
 - 「中小共闘センター」立ち上げ(2024.1.23)
 - 構成: 中小労働局長、連合鳥取専従役員、中小労組を組織する産別を中心に次の組織より各1人(自治労・UAゼンセン・電機連合・JAM・JR連合・紙バ連合・全国農団労・自動車総連・運輸労連・交通労連・私鉄総連・フード連合・全国ガス)
 - 役割: 中小労組の情報交換や闘争支援を行う
 - 「連合鳥取2024春季生活闘争開始宣言集会」の開催

①日 時	2024年2月3日(土) 13時00分～
②場 所	ハワイアロハホール 大ホール
③内 容	連合鳥取2024春闘方針提起 ・取り組み事例報告(電機連合・JAM)
 - 要求書の提出と集中的交渉・決着時期の設定
 - 職場総点検活動 / 2月
 - 要求書の提出 / 3月上旬まで(遅くとも3月末まで)
 - 集中交渉・決着 / 3月中旬～4月に交渉、4月中旬までの決着に最大限努力する

- 具体的な取り組み
 - 情報の収集と提供
 - 各構成組織の要求・妥結状況について情報収集と速報を適宜発行する。
 - 中小共闘センターの取り組み
 - 中小共闘センター幹事会

○第1回 / 1月23日(火)	○第2回 / 3月6日(水)
○第3回 / 4月初旬	○第4回 / 7月初旬
 - 未加盟組合(産別未加盟)へのオルグ
 - 専従役員で2月中旬に取り組み。
 - 未解決組合激励・支援行動
 - 情勢を見極めつつ、中小共闘センター幹事会で検討する。
 - 未組織労働者を含めた地域労働者への波及効果を狙いに、構成組織の要求・妥結状況(中間集計)を4月中旬にマスコミに公表する。
 - 集会などの開催
 - 各地協単組代表者会議(拡大幹事会等)の開催
 - 各地協にて具体的な取り組みへの意識合わせを目的とする。
- | | | |
|------|------------------|----------|
| 東部地協 | 2月16日(金) 18時30分～ | ざざんか会館 |
| 中部地協 | 2月16日(金) 18時30分～ | 倉吉体育文化会館 |
| 西部地協 | 2月14日(水) 18時30分～ | 県立武道館 |
- 春闘勝利総決起集会の開催
 - 実施日 3月1日(金) / 県内3カ所(※4ページインフォメーション参照)
 - 連合鳥取女性委員会「3.8国際女性デー『学習会』」の開催
 - 実施時期 3月2日(土) / 倉吉体育文化会館
 - 経営者団体への対応
 - 働き方改革、賃金・労働諸条件等について、鳥取県経営者協会との意見交換会を設定し、実効ある取り組みを行う。
 - 実施日 2月9日(金) 15時00分～ / ホテルニューオータニ鳥取
 - 行政機関への要請
 - 鳥取県に対し、引き続き価格転嫁円滑化に関する要請を行うとともに、情勢を見極めつつ、要請行動に取り組む。
 - 全国一斉労働相談(3ページ参照)
 - 街頭宣伝活動
 - 「みんなで賃上げ。ステージを変えよう連合アクション」として各地協街宣車による街宣を2月22日(木)に実施する。
 - 街頭宣伝活動・チラシ配布行動に県連合・地協・女性委員会等で連携して取り組む。
 - 街宣車による定例春闘街宣行動は、3月上旬～4月下旬の期間の毎週2回実施を基本に取り組む。
 - 政策制度に関わる連合全体として取り組む行動については、官民一体となって積極的に対応していく。

Information		連合鳥取 2024年度活動計画	
2月	3日(土) 2024春季生活闘争開始宣言集会(13時00分~/ハワイアロハホール) 6日(火)~7日(水) 全国一斉集中労働相談ホットライン(各日10時00分~19時00分) 9日(金) 2024春季生活闘争 経営者団体との意見交換会 (15時00分~/ホテルニューオータニ鳥取) 14日(水) 西部地協第1回単組代表者会議(18時30分~/県立武道館) 16日(金) 東部地協第1回単組代表者会議(18時30分~/さざんか会館) 中部地協第1回単組代表者会議(18時30分~/倉吉体育文化会館) 22日(木) 第3回執行委員会・第2回闘争委員会 // 第95回メーデー大会第1回実行委員会	7月	18日(木) 第8回(拡大)執行委員会 第3回広報・教育局会議(予定) 第4回中小共闘センター幹事会(予定) 第3回組織局会議(予定) 第2回組織拡大推進委員会(予定) 組織拡大実務者研修会(予定) 第3回労働政策局会議(予定) ◇平和週間 連合鳥取ピースウォーク (西部=中央、東部、中部)
3月	1日(金) 2024春季生活闘争勝利総決起集会(東部18時30分~/風紋広場 ・中部18時30分~/倉吉体育文化会館・西部18時30分~/だんだん広場) 2日(土) 女性委員会「3.8国際女性デー「学習会」」 6日(水) 第2回中小共闘センター幹事会 // 「36(さぶろく)の日」※3月6日前後に「街宣」を予定 // 3.8国際女性デー 21日(木) 第4回執行委員会・第3回闘争委員会	8月	5日(月)~6日(火) 平和行動inヒロシマ 8日(木)~9日(金) 平和行動inナガサキ 22日(木) 第9回執行委員会 24日(土) 労組リーダーセミナー 2025政策・制度要求(鳥取県への要請行動)(予定) 竹島集会(予定)
4月	18日(木) 第5回執行委員会・第4回闘争委員会 27日(土) 第95回鳥取県メーデー大会(東部=中央、中部地域、西部地域) 上旬 第2回男女平等局会議(予定) 中旬 2024春季生活闘争要求・妥結状況(中間集計)をマスコミ公表 第3回中小共闘センター幹事会(予定) 第2回組織局会議(予定) 第1回組織拡大推進委員会(予定)	9月	7日(土) 第31回連合鳥取杯親睦ゴルフ大会 7日(土)~8日(日) 平和行動inネムロ 17日(木) 第10回執行委員会
5月	16日(木) 第2回国民運動局会議 // 第6回執行委員会・第5回闘争委員会 第2回広報・教育局会議(予定) 第2回労働政策局会議(予定)	10月	17日(木) 第4回組織局会議(予定) 第3回組織拡大推進委員会(予定) 第4回男女平等局会議(予定) 大山ブナ植樹祭(予定)
6月	8日(土) 第20回男女平等参画学習会 20日(木) 第7回執行委員会 23日(日)~24日(月) 平和行動inオキナワ 29日(土) 労働政策セミナー・政策討論会 全国一斉集中労働相談ホットライン(各日10時00分~19時00分) 第3回男女平等局会議(予定)	11月	1日(金)~8日(金) 持ち回り執行委員会 21日(木) 第11回執行委員会 // 第32回定期大会 第4回労働政策局会議(予定) ワークルール検定(2024)

- ▲毎月5日「05(れんごう)の日」(街宣活動) ■「ゆにふぁん」活動
- 男女平等月間<6月>
- 平和運動強化月間<6月~9月>
- 調整中/「中国・吉林省総工会招聘」「韓国労働委員会との交流」
- ▼「年次」の取り組み
- ①連合エコライフ ②「鳥取県環境フォーラム」への参加 ③エコドライブの実践
- ④連合の森づくり ⑤買おう使おう仲間の商品・仲間のサービス ⑥定例街宣活動 など

“ザ・議員”

伊藤 保 鳥取県議会議員

昨年5月から新たな任期がスタートしました。今任期も、倉吉選挙区の3人と東伯郡選挙区の3人の6人で、中部地区の課題を共有しようと「県議会中部振興議員連盟」を結成し、積極的に活動をはじめました。昨年、地域電力の取り組み、中部総合事務所各局の取り組みについて聞き取りをしました。また、2026(令和8)年度からはじまる高校改革を控え、中部地区の高校で定員割れが続く中、すべての県立並びに私学の高等学校、すべての市町の中学校を訪問し意見交換会の開催、天神川水系の整備計画等についての聞き取りなど、党や会派を超え勉強会を開催しています。こうした活動は、東部・西部にはない中部地区独自の活動であり、今後も積極的に開催する予定です。



倉吉西高等学校訪問の様子(2023.11.6) 伊藤議員(左から2番目)

柁 康弘 境港市議会議員

12月議会において、休館前に水木しげる記念館で勤務していた会計年度任用職員のみなさんの今後の処遇について質問しました。昨年の9月議会で質問した際に、市長から「現況を下回らない勤務条件を指定管理者との契約に盛り込む」との答弁がありましたが、4月のリニューアルオープンを控えているにも関わらず未だに条件が示されていないため問うたところ、「該当職員は今後、指定管理者に雇用されることになるが、指定管理予定者である水木プロダクションからは現状を上回る条件での採用を予定している」との答弁でした。その後、指定管理者が決定し就職希望者への説明会が開催され、現況を大きく上回る条件が提示されたとのことでした。



4月のリニューアルオープンに向けて工事中の水木しげる記念館

（少しだけ健康に気を遣う50代）

暦の上では立春を迎える2月となりましたが、まだまだ寒い日が続くと思われまます。この時期に気をつけたい健康対策に「ヒートショック」が挙げられます▼これは急激な環境温度の変化に伴い、血圧が上下に大きく変動することをきっかけとして起こる健康被害の総称といわれています。冬季の入浴時に起こりやすいとされ、失神や心筋梗塞、脳梗塞が起こったり、場合によっては湯船で溺れて命を落としてしまうこともあるそうです▼多くは高齢者の方に注意が必要とのことです。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの動脈硬化リスクがある人、肥満や睡眠時無呼吸症候群、不整脈がある人も、ヒートショックの影響を受けやすいため、若い人でも気を付けなければいけません▼入浴に伴うヒートショックの予防策等については「全国健康保険協会(協会けんぽ)のホームページ」に掲載されていますので、家族のためにも対策を学び、できることから取り入れてみませんか？

てんてんてんてん